

船橋市主催の障がい者雇用推進・啓発イベントで事例発表

クリーンステーション

にこにこ

～「十人十色の働き方が、会社を彩る」～

スタートスケアサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：吉井はるか）が運営する障がい事業部（障がい者雇用推進課：梶ヶ谷綾乃）が、船橋市主催の「障がい者雇用推進・啓発イベント『はたらく』ということ」において、事例発表を行いました。

本イベントは障がい者雇用の促進と啓発を目的として開催され、障がい者雇用を検討する事業所、就労を希望する障がいのある方、そのご家族、そして支援機関の方々が参加しました。特別支援学校に在籍する生徒や卒業生による体験発表、障がい者雇用を実践する優良事業所表彰式などに加え、弊社の障がい事業部から「雇用と定着」に関する取り組みについて発表いたしました。

具体的には、私たちが過去10年障がい者雇用に取り組んできた中で、①現場でどのような課題があったのか、②どのように工夫し、乗り越えてきたのか、③その結果どんな課題につながったのかを中心に発表。

一つ目は、分散型の雇用による孤立や、業務が限定されてしまうといった課題から、2017年に「クリーンステーションにこにこ」を開設し、障がいのある方を清掃スタッフとして雇用。弊社が運営する高齢者施設をチームで巡回することで集約型の雇用体制構築へとつなげてきました。

二つ目は、「働き続けるためのキャリア形成」について、持続的に成長し、キャリアアップやスキル向上のための研修や検定の開催、定着につなげる定期面談などを行ってきました。これらの取り組みを積み重ねてきたことで、社員が働きながら成長を実感できるようになり、法定雇用率を上回り「定着・働きやすさの向上」につながってきています。

私たちは、一人ひとりの個性や強みが、会社に新しい価値をもたらしてくれると考えています。

一緒に働くことで、お互いに理解し合い、尊重し合うことで、チームの柔軟さや創造性が高まっていると感じています。また、「頑張ろう！」と思う社員がいて、「育てよう！」という風土が重なり、十人十色の働き方が組織の力にもつながっています。

今後も、地域の特別支援学校と就労支援機関とのつながりを大切にしながら、「ここで働きたい。働けてよかった。」と思ってもらえる職場作りを目指して参ります。



<本件に関するお問い合わせ先> スターツケアサービス株式会社 広報：池原

TEL：03-6880-3256（直） FAX：03-6880-3261（9:00～18:00、水・土曜不定休／日・祝定休）